

まったく新しい「空間」清浄機 独自のイオン電極により空気を清浄する特許技術を使用 次世代空気清浄機「FURIN」を大塚家具店舗にて展示・販売開始

総合インテリア販売の株式会社大塚家具（本社：東京都江東区、代表取締役社長：村澤庄司、以下大塚家具）は、空気清浄機のデザイン、製造、販売を手掛ける株式会社VENTOの次世代型空気清浄機「FURIN」の展示・発売を大塚家具主要店舗およびポルトローナ・フラウ東京青山・大阪、ロルフベントツ東京にて取扱い開始いたします。

「FURIN」は、従来の空気清浄機とまったく異なり、独自のイオン電極により、滝つぼの10倍以上の**大量のマイナスイオンと低濃度オゾン**を発生させて**約30畳の空間を強力に除菌・除塵・脱臭、浄化するまったく新しいタイプの「空間」清浄機**です。部屋に染み付いた生活臭等の嫌な有機臭を根本から脱臭、空間のウイルス、細菌、空気中の粒子を除去し、キレイな空間を蘇らせます。

また、FURINは、フィルターとファンがありません。FURINは無音です。空気清浄機にありがちなファンやモーター音などの騒音はありません。FURINは、直流放電ですので、電磁波障害もほとんどありません。フィルターや薬剤を使用していないため、フィルターなどの消耗品の交換が必要ありません。1年間連続運転を続けても、電気代は年間1,000円程度とランニングコストも経済的です。

さらに「FURIN」の魅力はどこに置いても空間にとけこむ高いデザイン性とコンパクトなサイズ感です。デザインはイタリアのカロツツェリアで活躍する著名カーデザイナーによるイタリア性の高いデザイン。金属加工で有名な新潟燕三条で、職人がアルミ削り出しでつくる高級感のある流線的なデザインも特徴です。大塚家具では、インテリアと併せた、快適空間のご提案を行うとともに、お客様に安心してお買い物を楽しんでいただくために、ショールーム内での「FURIN」を設置しております。 **(※) 特許取得**

【「FURIN」製品概要】

- 商品名 FURIN（フーリン）
- 価格 462,000円（税込）
- サイズ 133×188×127mm
- 適用面積 約30畳（要確認）
- 消費電力 年間電気代 ¥1,000円程度
- 本体材質 日本が誇る金属加工の街「燕三条」で製造するアルミ削り出しボディ
- マイナスイオン発生量 約1300万個/cc
※滝つぼ周辺のマイナスイオンは約10,000～18,000個といわれています。
- 販売場所
大塚家具 有明・新宿・横浜みなとみらい・名古屋栄・大阪南港・ベッドルームギャラリー銀座
ポルトローナ・フラウ東京青山・大阪
ロルフベントツ東京

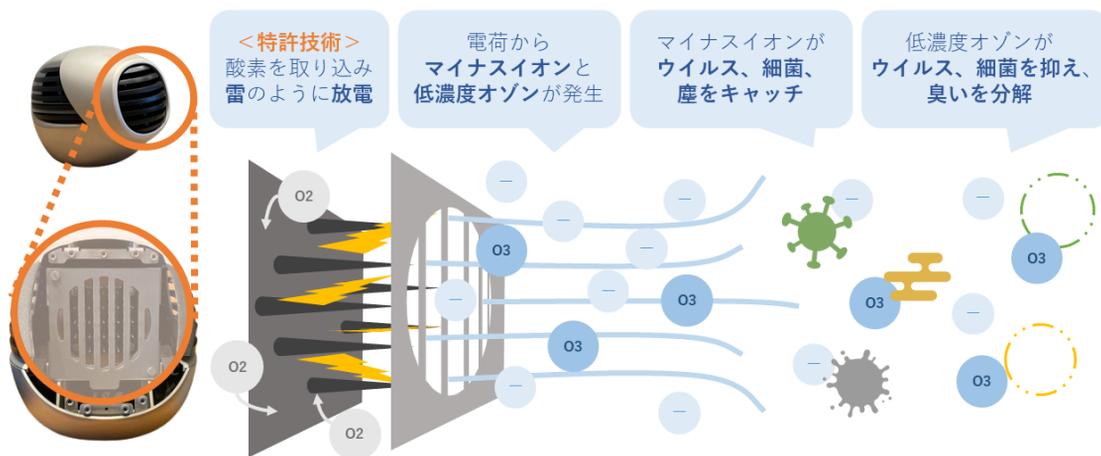


■FURINの構造と特製

「FURIN」は一般的な空気清浄機と異なり、取り込んだ空気を浄化するのではなく、独自のイオン電極が大量のマイナスイオンと低濃度のオゾンが発生させ、イオン気流で空間に拡散させることにより、除菌・ウイルス除去を行います。

酸素を取り込み、雷のように放電させる特許技術を利用して、電荷からマイナスイオンと低濃度オゾンを発生させます。そのマイナスイオンが室内に浮遊する塵や花粉、PM2.5を抑え、オゾンがトイレの臭い、カビ臭さ、体臭、たばこ等、嫌な有機臭、生活臭などの臭いも分解、消臭します。

FURINの除菌・ウイルス除去・集塵・消臭の仕組み

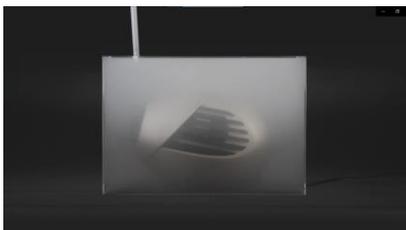


■FURINの性能

1 PM2.5、花粉、ホコリ、たばこの煙対策に効果

フローリング、カーペットなどに付着した、アレルギーの原因となるダニやホコリ、花粉をマイナスイオンで吸着、沈殿させ、空気中に舞い上がることを抑制します。また、気になるPM2.5やタバコの煙にも効果を発揮します。

煙草に見立てた煙を吸う実験 0秒⇒20秒⇒40秒



※参考動画 URL <https://vimeo.com/594902221/6996bc46dd>

2 臭い、ホルムアルデヒドの除去に効果

トイレ（汚物）、カビ、体臭、たばこ、新建材など、嫌な有機臭をオゾンの強い酸化力により、分子レベルで分解して消臭します。また、壁、天井、床、カーテン、クッションなどに染みついた臭いの除去にも効果があります。シックハウス症候群の原因で有害なホルムアルデヒド（ホルマリン）は、オゾンによりギ酸と酸素に分解され、ギ酸はさらに酸化されて炭酸に変化します。消臭作用とともにホルムアルデヒドにも効果があります。

《本件に関する報道関係者お問い合わせ先》
株式会社 大塚家具 営業企画部 担当：森 柴田

TEL : 03-5530-5533 / FAX : 03-5530-5527 / E-mail : koho@idc-otsuka.co.jp

■FURINの技術の導入事例

FURINの技術は潜水艦の中でも使われています。換気の出来ない密室に大勢の人が共同生活をしているため、艦内には二酸化炭素が増加し、カビが発生します。さらに、潜水艦の乗員を苦しめるのは「臭い」です。大勢の人が身体を洗えない状態なので、人の体内から出るアンモニアや硫化水素、インドール、スカトール等の悪臭物質が乗員の健康に悪影響を及ぼします。たくさんの厳しい条件をクリアして、FURINの技術が潜水艦に採用されました。

<導入事例と用途>

住宅、公的機関、学校、保育所、老人ホーム、病院、ホテルロビー、ホテル客室、会議室、美容院、ペットショップ、パチンコ店、飲食店、航空機客室、鉄道車両内、自動車内、船舶客室など。

■イタリアのカロツェリアで生まれたデザイン

次世代の空間清浄機FURIN の魅力はそのデザインにあります。

FURINのデザインはイタリアのカロツェリアで生まれました。イタリア語のカロツェリアの語源は、[カロツァ/ Carozza]高級馬車にあり、カロツェリアは高級馬車の工房（製造、修理）を意味します。移動手段が馬車から自動車に移り替わるにつれて、カロツェリアも自動車のボディ製造をするようになりました。初期の自動車のメーカーはエンジンとシャーシを製造し、カロツェリアがその上に載せるボディを製造しました。上流階級の顧客の注文で、同じ車種でも1台1台違うデザインが、熟練した職人によって作り上げられてきました。

その後自動車メーカーがボディも含めて一括量産体制になると、カロツェリアはフオリ・セリエ/ Fuoriserie と呼ばれる 世界にたった1台の特注モデルや、スポーツモデル、ゲームのCGまで、さまざまな自動車の分野で個性を発揮しています。

FURINのボディは、カロツェリアの著名デザイナーとモデラーの手によって作られました。その洗練された美しいFURINの外観は、世界でたった1台の特注の車と同様にデザインされたのです。